

勝央苑だより 第120号

発行者 社会福祉法人勝央福祉会 老人保健施設勝央苑
〒709-4334 岡山県勝田郡勝央町平242-1
TEL(0868)38-1880 FAX(0868)38-1891



お花見

勝央苑北側の枝垂れ桜、今年は昨年より遅い開花でしたが、3月最終週には一気に満開となりました。入所者の皆さんも天気の良い暖かい日に散歩に出かけ春を満喫しました。



新人職員紹介



支援相談員
まきの なな
牧野 和奈

分からないことも多いですが一生懸命張ります。よろしくお願ひします！



支援相談員
やました こと
山下 恋冬

利用者の方に寄り添えるような相談員になれるよう精一杯頑張りたいと思います。よろしくお願ひします。

通所リハビリテーション

暖くなった日に少しずつ春を感じながら、苑の外を歩きました。道路や不整地の坂道、歩きにくい所もあったけど杖で歩く事が出来ました。



自宅でお風呂にのんびり入りたいので浴槽跨ぎ訓練頑張っています。

自宅で歩いて移動が出来るのが目標!足を踏ん張り、力を入れて。



運動の合間のほっとした時間に皆さんと絵合わせや、トランプをして楽しみました。



3人で何やら密談をしているのかな(笑)



集中集中、狙いをつけて飛ばすぞ~



『食事形態について』

管理栄養士は噛む力、飲み込む力や身体状態に配慮したお食事を提案しています。今回は管理栄養士より勝央苑での食事形態についてお話しします。



常食

咀嚼・嚥下ができる方



形状
一般的な
形態

やわらかく調理しており、容易に噛むことができます。食材にあった調理方法で素材本来の風味を生かした家庭的でぬくもりを感じられるやさしいお食事です。

ソフト食

咀嚼がやや難しくても嚥下はできる方



形状
刻みまたは
それを固めた
状態

歯茎や舌でつぶすことができるやわらかさに調理しています。魚はほぐし、野菜は粒状になっており、こぼしたりむせることなく食材の食感を楽しむことができます。

ミキサー食

咀嚼ができなくても嚥下はできる方



形状
ペースト状

素材本来の味と香りが感じられるように、特殊な機器で調理しています。水や出汁で薄めていないため、少ない量でも十分に栄養を取ることができます。

そのほか、療養食(糖尿病食など)や濃厚流動食など利用者様の状態に応じた食事を提供しています。

衣替えのお願い

衣替えの時期となりました。入所ご利用者のご家族様は、薄手の衣類をご持参いただき冬物衣類との交換をお願いいたします。直接入所者様居室の棚に入れてください。(居室へ入っていただける方は**1名**です) 交換の際に、名前の確認と記入をお願いいたします。クリーニング対応の方は、衣類のほつれ、破れ、ボタンがとれていないか等の点検もお願いいたします。

編集後記

今回の題字は葛原様(94歳)が書いてくださいました。「字を書くのは苦手なんです」と言われますが、立派に書き上げてくださいました。